

2019 年度第 3 回情報教育研究委員会データサイエンス分科会議事概要

I. 日 時：令和元年12月19日（木）18：00～20：00

II. 場 所：私立大学情報教育協会事務局 会議室

III. 出席者：渡辺主査、今泉委員、大原委員、西川委員、後藤委員
（事務局）井端事務局長、野本

IV. 議事内容

1. データサイエンス教育に関する情報提供プラットフォームについて

- ・ 提示されたプラットフォームのイメージでは、縦に列挙した形式で見にくいという意見から、大項目のページを設定し、そこから分岐させる形式とした。なお、装飾による見やすさの提案もあったが、年内の掲載、作成費用、作成スキルの問題から簡易に作成できるレベルで行うことにした。
- ・ 大項目を以下のように設定することにした。
 - I. 政府の取組み
 - II. 大学モデルカリキュラムの動向
 - III. 授業モデル
 - III-I 私立データサイエンス・AI 専門領域
 - III-II 私立文系データサイエンス・AI 活用領域
 - III-III 私立理系データサイエンス・AI 応用領域
 - III-IV 私立全学データサイエンス・AI 共通基盤教育
 - III-V 国公立・放送大学
 - III-VI 海外 MOOCs
 - IV. 産学連携による取組み
 - V. 評価・入試・資格
- ・ 掲載内容の見直しは、プラットフォームイメージの内容と追加された委員からの情報を、データサイエンス教育との関連性や取組み内容、Web 情報の有無など掲載の是非を判断し、上記項目のどこに位置づけるかを分類した。
- ・ 大項目表示のトップページは、一つは、趣旨と意見の依頼を掲載することにした。二つは、What's News として最新動向が目立って確認できるようにカリキュラム検討状況のリンクを設定することにした。
- ・ ページのタイトルは、大学における数理・データサイエンス・AI 教育支援プラットフォームとして、本協会 Web に年内に掲載することにした。

V. 今後のスケジュール

次回の分科会は、2月19日に開催し、データサイエンス教育初級モデルの提案、「大社接続」によるデータサイエンス教育ガイドラインの研究について検討することになっている。